

小櫃川流域の水田地帯では、9月から秋どりレタスの植え付けが行われます。この時期は、オオタバコガやハスモンヨトウなどのチョウ目害虫の活動が活発で、その防除作業は、生産者にとって大きな悩みの種です。

そこで、昨年から管内の利用が始まっている新規登録薬剤のプレバソソンフロアブル5と、ジユリボフロアブルについて紹介します。

これら2剤は、薬剤をじょうろでセルトイにかけるだけなので、本圃での散布に比べて、労力が非常に小さいうことが特長です。写真ののようなノズルを使うと、より効率のよい散布が可能です。

薬剤は植物に吸収され、害虫がその植物を食害した際に効果を示すため、効果が現れるまで2～3日ほどかかります。薬剤の効果は20～30日間ですが、20日以



ノズルの利用で
均一にかけられます

そこで、昨年から管内の利用が始まっている新規登録薬剤のプレバソソンフロアブル5と、ジユリボフロアブルについて紹介します。

これら2剤は、薬剤をじょうろでセルトイにかけるだけなので、本圃での散布に比べて、労力が非常に小さいうことが特長です。写真ののようなノズルを使うと、より効率のよい散布が可能です。

黄色防蛾灯と組み合わせて使用することで、虫害をさらに減らすことが可能となります。

（野原）

上経つたら早めに次の防除を行いましょう。使用の際はラベルをよく読み、登録内容を確認してください。

新薬剤を使用した生産者からは「以前は、本圃で4～5回散布していたが、本圃での農薬散布が1回で済むようになった」「セルトレイにかけるだけなので、体の負担が少ない」ととても好評です。

（野原）

レタスのチョウ目害虫防除に新薬剤 —小さな労力で大きな効果—

技 術

&

情 報

観光農園・直売所が一目でわかる!!

君津地域グリーン・ブルーツーリズムガイドブックができました

心の癒しや安らぎを求めて自然豊かな農山漁村に訪れます。農林漁業を体験したり、プランの一例として、潮地域の人々との交流を楽しんだりするグリーン・ツーリズムが人気を集めています。千葉県では、豊かな大土地があり、三方を美しい海で囲まれていることから、あります。

こうした体験・交流活動を「グリーン・ブルーツーリズム」と呼んでいます。君津農業事務所では、君津地域内にある観光施設を紹介するため「君津地域グリーン・ブルーツーリズムガイドブック」を作成しました。

このガイドブックでは、君津地域の豊富な地域資源を各市ごとに「見る」「食べる」「買う」「遊ぶ」「体験する」「学ぶ」「泊まる」「参加する」「案内する」のア



クションプラン」とに紹介しています。プランの一例として、潮の直売所(34か所)、サツマ干狩り(3～8月)、農産物の直売所(34か所)、サツマイモ・枝豆・落花生の収穫体験(10月)、ブルーベリー摘み取り(6～9月)等があります。

このガイドブックを希望される方は、企画振興課 Tel 0438-255-0107 までお問い合わせ下さい。